

1 アイディア 講評

2 まとめ

**まちづくりに関わって
いくことの意義**

令和元年度いなべ総合学園高等学校

いなべ市のまちづくりアイデアについて

いなべ市企画部政策課

クラス別アイディア Ⅰ組

アイディア名
ジップライン(アスレチック)を作る
滝行
マルシェ in にぎわいの森

●自然の有効活用は、いなべ市の大きな課題です。その解決の一つとして、面白いアイディアです。

●滝の名所を利用したインパクトがあるアイディアで、市内外から注目を集めそうです。

●にぎわいの森の有効活用する提案の一つとして、人々の交流とにぎわいを生むアイディアです。

クラス別アイデア 2組

アイデア名
廃校or空き家カフェ
梅林公園で夜市マルシェ
自然を活かしたアスレチックをつくる

- 昨今問題となる廃校や空き家などを、カフェというまた違った空間へと再構築している点が評価できます。
- マルシェだけでなく、夜という時間を活かしたライトアップも魅力的です。
- 山のスポットにアスレチック施設を作ることは、登山客の増加やふれあいの場を作ることにも繋がります。

クラス別アイディア 3組

アイディア名
藤原の山の天然水でかき氷を作る
自然を活かした化粧品販売
梅林公園に屋台を出す

- 山の恵みを使った商品開発は、登山をしない人々にも、いなべの山の魅力を知ってもらえそうです。
- いなべの梅や木材を使った化粧品を作る可愛らしいアイディアは、女性の人気を獲得できそうです。
- 出店者が直接話しながら販売する屋台形式は、いなべのファンを増やすきっかけになります。

クラス別アイディア 4組

アイディア名
文化祭の開放 (特産品を使った菓子や料理の提供)
いなべの特産品でアイスを作る 「クーリングナーバー」
日本一のアスレチック

- 文化祭で、生徒の皆さんが地元の特産品をPRできれば、若い世代の集客に繋げることができそうです。
- 地元の特産品を親しみやすいアイスと組み合わせ、PRできる効果的なアイディアとなっています。
- いなべの森林などを活用し、日本一を目指す目標の高さが評価できます。

クラス別アイデア 5組

アイデア名
チューリップを植え、フォトスポットを作る
小動物と触れ合う「ふれあいカフェ」
北勢線でもICカードを使えるようにする 「北勢ICカード作戦！」

●花畑は集客効果があるスポットであり、そこから市内回遊を促すきっかけにもなります。

●いなべの自然のなかで、動物たちと交流できるスポットは、癒し空間となり、集客を見込めます。

●北勢線のICカード利用は、利用者数や市内への訪問客の増加に繋がります。

クラス別アイデア 6組

アイデア名
いなべの特産品をPRするフードフェス
特産品が売られている商店街や古民家カフェがある「いなべ大通り」
いなべの大自然を活かしたアスレチック

- いなべには、全国に誇れる「食」が多くあるので、それを各地にPRできるよいアイデアです。
- いなべの古きよき街並みと特産品を組み合わせている点が評価できます。
- 遊び場だけでなく、自然を活かした宿泊施設などの設置も考慮されている点が評価できます。

クラス別アイデア 7組

アイデア名
北勢線の本数を増やす 「1717(いーないーな)train」
駅の近くに人が集まるカフェを 「三岐カフェ・駅カフェ」
カラオケを作る

●本数を増やした分だけ、市外の人々がいなべを訪れ、回遊する機会の創出に繋がります。

●カフェという場を通して、学生や通勤をする人同士の交流を増やすことができる点が魅力です。

●こちらもカラオケという場を通して、人々の対話や交流の場を作るのに役立つアイデアです。

クラス別アイデア 8組

アイデア名
自然豊かな山を活用した「いなベチック」
高校の広い施設を利用したお化け屋敷 「いな総の回廊」
にぎわいの森の事業展開(商品の値引き、店舗の種類を増やす等)「もっとにぎわいの森」

- こちらも地元の山や自然を活用している点と、いなべを全面に売り出した名称も評価できます。
- 学校という大規模な施設を利用した体験型のイベントは、市内外から多くの集客を見込めそうです。
- 今後の店舗のキャンペーン等を実施する際に、有効活用できるアイデアです。

クラス別アイデア 9組

アイデア名
プロジェクターを使用した宇賀溪での「ナイトシアター」
まったりとした空間が楽しむ「図書館カフェ」
ICカードを利用したグルメフェスタ

●宇賀溪の自然をスクリーンに仕立て、そこに映像を映し出すという発想が評価できます。

●図書館とカフェという場を組み合わせ、世代間の交流を生み出すことが見込めそうです。

●ICカードの便利さを地域の店舗との連携と組み合わせている点が評価できます。

クラス別アイデア 10組

アイデア名
学校の近くに飲食店を増やす 「～food food food～」
駅で人気の特産物を販売する 「～station buy～いなべの特産物を～」
手打ちそばを作りながら交流する 「手打ちそばプロジェクト」

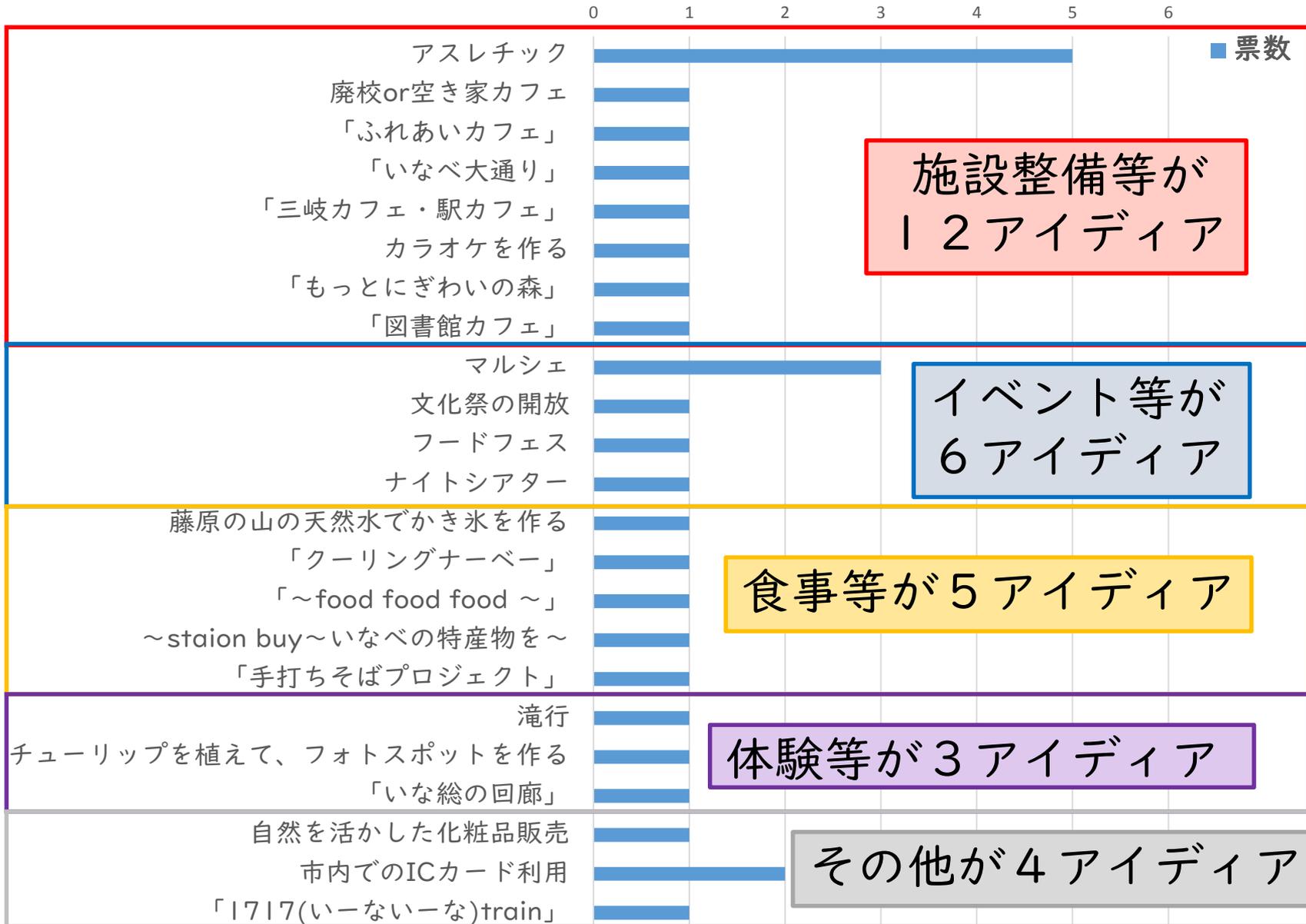
●若い世代に、いなべの産品を広く知ってもらう可能性を秘めたアイデアです。

●通学や通勤をする人をターゲットに、いなべの食を広くPRできるアイデアです。

●参加者の交流とそばのPRができるアイデアです。

アイデア別 (クラス代表)

アイデア別件数について



ジャンル別について

【施設等の整備】

いなべの自然や建物を活用し、人々のコミュニティの場を形成できるアイデアをいただきました。

【イベント】

自然や特産品を活かし、広めようという思いが込められたアイデアばかりでした。

【食事】

どれもいなべ産品を広くPRできるものです。

【体験等】

自然や施設を使ったインパクトがある魅力的なものばかりです。

【その他】

北勢線に関するものや自然を活かした商品開発など、自由で柔軟なアイデアをいただきました。

ほかにはこんなアイデアがありました

・職業体験

職業体験は、市の産業や暮らしについて知ってもらうよい機会です。体験した人が将来いなべと関わってくれる可能性を秘めたアイデアです。

・農業体験

遊休農地が活用でき、都会の人に田舎の魅力を知ってもらうきっかけにもつながるよいアイデアです。

・クリエイティブハウス

自然のなかで施設等の活用とクリエイターの働く場を確保し、移住促進をしている点が魅力的です。

いなべ市 SNS

- ・ Instagram



いなべ市
オフィシャル



Green Creative
Inabe

- ・ Facebook



Green Creative
Inabe

- ・ LINE公式アカウント



いなべ市LINE
公式アカウント

市役所の存在目的

**生活の拠点がその自治体にある
(勤務地・通学先含む)**

住民の福祉の増進

幸福感・満足感・魅力

幸福感・満足感・魅力あるまち

⇒ 住んで **よかった** と思える

⇒ 住むまちに **愛着** が持てる

⇒ 住んでいることが **誇り** に思える

そのためには？

住民の 声を 聴き

住民と 一緒に

まちづくりを 進める

“住民が 主役の まちづくり”

問題 を 発見し

その問題を解決するための

目標 を 立て

それを実現するために必要な

仕掛け・仕組み を 作る

市民と連携し、仕掛け・仕組みを

動かす

**まちづくりに
高校生などの若者が
主体的に関わっていくことの
意義**

- 1 行政(市役所)にとって**
- 2 若者(学生)にとって**

行政(市役所)にとって

若者がまちづくりに
主体的に関わっていくことの

意 義

日本の人口構造の課題

⇒東京都などの大都市に人口(若者)が集中し
地方の人口(若者)が減少する

消滅自治体

※20～39歳女性 2010年⇒2040年 半減

**人口が減少していくまちって？
(若者が少なくなっていくまち)**

⇒ 活気がない、将来がない

対策 ⇒ “地方創生”

大都市から 地方へ 人の流れを 変える

**若者に選ばれる まちづくりを
進めていきたい**

**若者の柔軟な発想を まちづくりに
活かしていきたい**

**若者と一緒に 地域課題を
解決していきたい**

**若者の柔軟な発想を
まちづくりに活かす**

若者にとって魅力あるまち

若者の 定住・移住

若者がまちづくりに関わる意義

若者の**発想**をまちづくりに**活かす**

若者にとって**魅力**あるまち

若者が**集まり・交流**が生まれ

若者の **定住・移住** につながる

若者(学生)にとって

**若者がまちづくりに
主体的に関わっていくことの**

意 義

社会の一員

未来の担い手

若者(学生)も地域社会の一員

でも…

**地域とのつながりが希薄で
地域社会の一員であることが
実感できない**

地域社会と つながりを 持ちたい
まちのことを もっと 知りたい

でも…

関り方が 分からない

地域の人

(高齢者、商店主、子供が少ない地区の人)

⇒ 若者と**交流**して

元気になりたい

地域に**活気**を取り戻したい

地域の人も、行政(市役所)も
若者との交流を期待している

提 案

まちのことを
考え、話し合うことから始めよう！

ボランティアに参加してみよう！

Think & Do !

**まちづくりに主体的に関わる
効果(その1)**

いろいろな人と出会える

⇒ 仲間づくり、関係づくり

社会参画

**まちづくりに主体的に関わる
効果(その2)**

人を、まちを、元気にする

**⇒ 役に立つ 感謝される
認めてもらえる**

社会貢献

**まちづくりに主体的に関わる
効果(その3)**

**自分たちのまちを 自らの手で
創っていく**

⇒ やりがい、働きがい

自己実現

若者がまちづくりに関わる意義

まちづくりを通して
考え・行動する、話し合い・協働する

社会参画・社会貢献

能力を発揮し、創造的活動をする

自己実現

自分の進むべき道の探求

住んでいな!
来ていな!
活力創生まち
いなぴ